

2023年5月8日

バード・パラダイスの新設ペンギン飼育施設（ペンギン・コーブ）に協賛

<2023年5月8日、シンガポール> – オーシャン・ネットワーク・エクスプレス（ONE）は、マンダイ・ワイルドライフ・グループとのパートナーシップを通じ、新たにオープンする鳥類公園バード・パラダイスのペンギン飼育施設（ペンギン・コーブ）に協賛します。

バード・パラダイスは、52年の歴史を持つジュロン・バードパークが今年1月に閉園したのを機に、シンガポールの自然・野生生物の統合型観光地であるマンダイ・ワイルドライフ・リザーブ（マンダイ野生生物保護区）の一部として新設されました。このバード・パラダイスは、敷地面積17ヘクタールの園内に、約400種・3500羽以上の鳥類が飼育されており、テーマの異なる8つの広大な放鳥空間に訪れた観光客が直接入り、鳥たちと間近に触れ合えるほか、さまざまなイベントが行われる2,000人収容可能な劇場型ステージなどで構成されています。また、このたびONEが協賛する「オーシャン・ネットワーク・エクスプレス・ペンギン・コーブ（Ocean Network Express Penguin Cove）」も見所のひとつです。ペンギン・コーブは3,000㎡の敷地内に、世界最大級のアクリル製塩水水槽2つを完備し、南極圏に近いフォークランド諸島の日照サイクルを再現する照明設備を備えています。これによりペンギンたちにとって最適な飼育環境及び繁殖サイクルを実現します。

バード・パラダイスは、マンダイ・ワイルドライフ・グループが進める再開発計画を通じ、新たにオープンする2つの野生生物公園のうちの1つです。マンダイ・ワイルドライフ・リザーブでは、バード・パラダイスを含む5つの野生生物公園が統合され、緑豊かな公共スペースや環境配慮型リゾートなどを通じ、持続可能かつ倫理的な野生生物体験を幅広く提供していきます。

グローバルな海運会社として、ONE は海洋生物の保護と生態系維持に真剣に取り組んでいます。マンダイ・ワイルドライフ・グループとの今回のパートナーシップは、これらの活動に対する ONE のコミットメントを示すものです。

バード・パラダイスの部分開業に先立ち、5月6日に開催された内覧会には当社 CEO のジェレミー・ニクソンが出席しました。

ニクソン CEO は「“オーシャン・ネットワーク・エクスプレス・ペンギン・コーブ”への協賛を通じ、マンダイ・ワイルドライフ・リザーブを支援できることを誇りに思います。マンダイ・ワイルドライフ・リザーブは、海洋生物の保護や生態系維持について観光客や地域住民の理解を促すだけでなく、その世界最高水準の保護・保全活動や倫理的・先進的な生物多様性の取り組みが、世界中の動物園のベンチマークになるでしょう」とコメントしています。

バード・パラダイスの一般公開は 2023 年 5 月 8 日から始まります。



ペンギン・コーブを見学するニクソン CEO



オーシャン・ネットワーク・エクスプレス・ペンギン・コーブ (マンダイ・ワイルドライフ・グループ提供)

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス (ONE) について

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス (ONE) は 2017 年 7 月 7 日に、川崎汽船、商船三井、日本郵船の 3 社で定期コンテナ船事業を統合し設立されました。事業運営会社をシンガポールに設立するとともに、地域統括拠点を香港、シンガポール、英国、米国、ブラジルに置き、2018 年 4 月にサービスを開始しました。現在は世界第 7 位のコンテナ船社として約 151 万 TEU・205 隻のコンテナ船隊を運航し、世界 120 カ国以上をカバーするサービスネットワークを通じて信頼性が高く迅速な国際輸送サービスを提供しています。ONE は世界的な外航船社コンソーシアムである THE Alliance (THEA) に加盟しています。

詳しくは www.one-line.com をご覧ください。
